

年 組 名前：

問1

「美肌の湯」と言われる山口市の湯田温泉には、
どういう伝説が残っていますか。

.....
.....

問2

木村透教授らが、カピバラを湯田温泉の湯に
入浴させて確認した「美肌効果」と「リラックス
効果」を具体的に書いてください。

・美肌効果

.....
.....

・リラックス効果

.....
.....

問3

次の言葉の反対の意味の言葉を、文中から
抜き書きしてください。

・乾燥 → 「 」 ・減少 → 「 」 ・無関心 → 「 」

「美肌の湯」伝説 カピバラが立証

山口市の湯田温泉の「美肌効果」をカピバラが立証。山口大教授らが昨年12月、ユニークな研究結果を発表した。温泉の効能を動物実験で証明した研究は珍しいとい

山口・湯田温泉

い、教授らは地域の活性化につながってほしいと望んでいる。発表したのは山口大共同獣医学部の木村透教授(63)と、山口大大学院共同獣医学研究科3年の井中賢吾さん(30)。南米の温暖な水辺に生息するカピバラが、日本で冬

リラックス効果も

に皮膚が乾燥し肌荒れを起すことに注目した。湯田温泉は、足の傷を癒やしに毎晩訪れる白いキツネがいたとの伝説が残る。「美肌の湯」とも言われる。木村教授らは、温泉の湯を山口県美祿市の秋吉台自然動物公園サファリランドに運び、カピバラ9匹を21日間、毎日15分ほど入浴させた。

その結果、肌の色素成分のメラニン量は1割ほど減少し、水分量が約3倍に増加、美肌効果を確認した。また、入浴時にカピバラが目をつむる頻度が平時の4倍に増

え、リラックス効果があることも分かった。動物の皮膚病に詳しい木村教授は約8年前に山口大に赴任。湯田温泉に入り独特の肌の潤いを感じたという「あの感覚が研究の端緒になった」と話す。井中さんは当初温泉には無関心だったが、木村教授の研究室に入り「温泉への興味がどんどん湧いた」と振り返る。

研究の論文は英科学誌サイエンス・ティフィック・リポートに掲載され、反響が多数寄せられた

(2022年5月3日付 山梨日日新聞 14面)